



# OPC UAのセキュリティ機能の紹介

日本OPC協議会技術部会

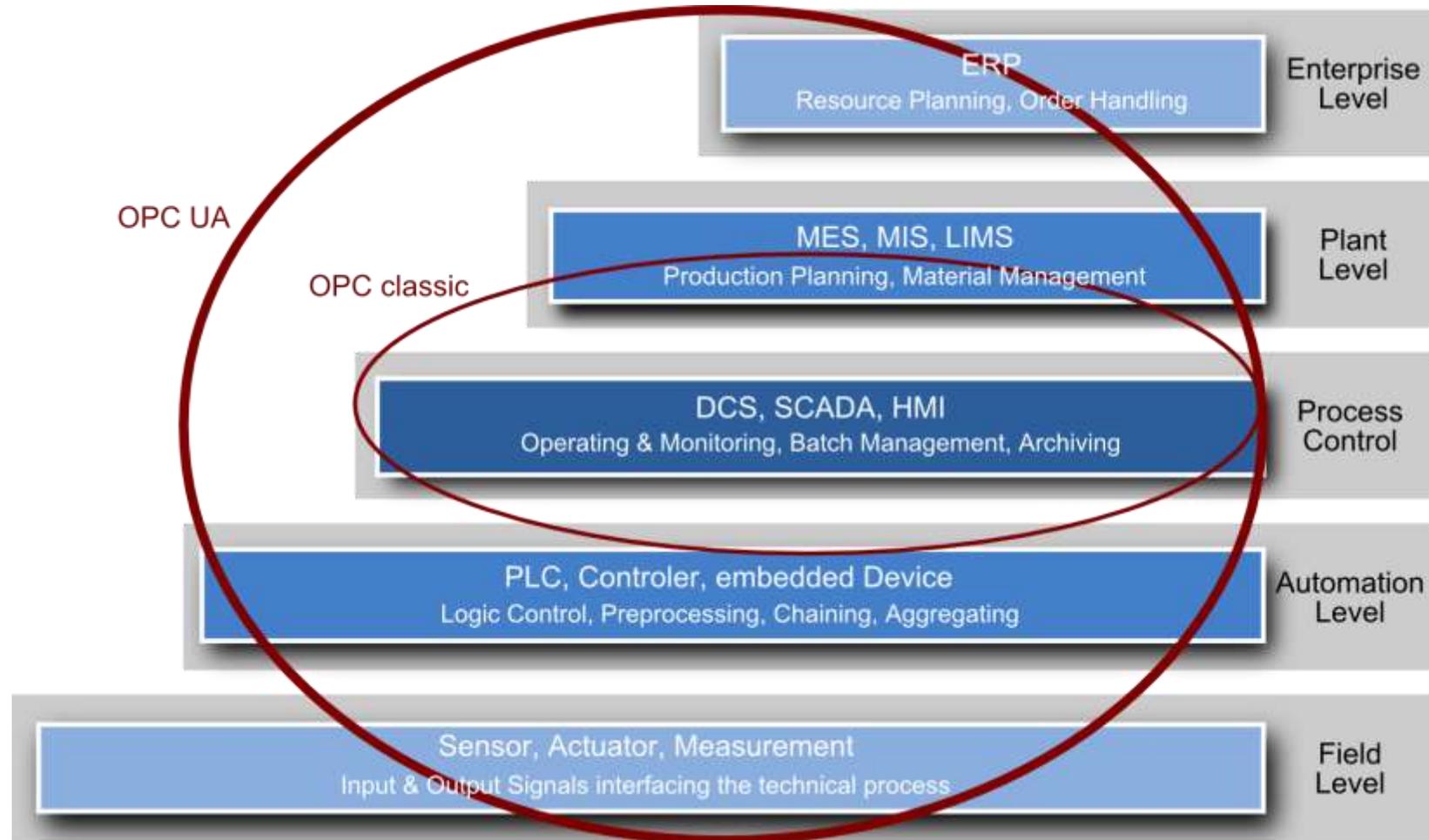
# 目次

- ▶ OPC UAセキュリティの目的
- ▶ 脅威と対策の具体例
- ▶ セキュリティ要件
- ▶ OPC UAの対象外
- ▶ まとめ
- ▶ 証明書の運用方法

# 目次

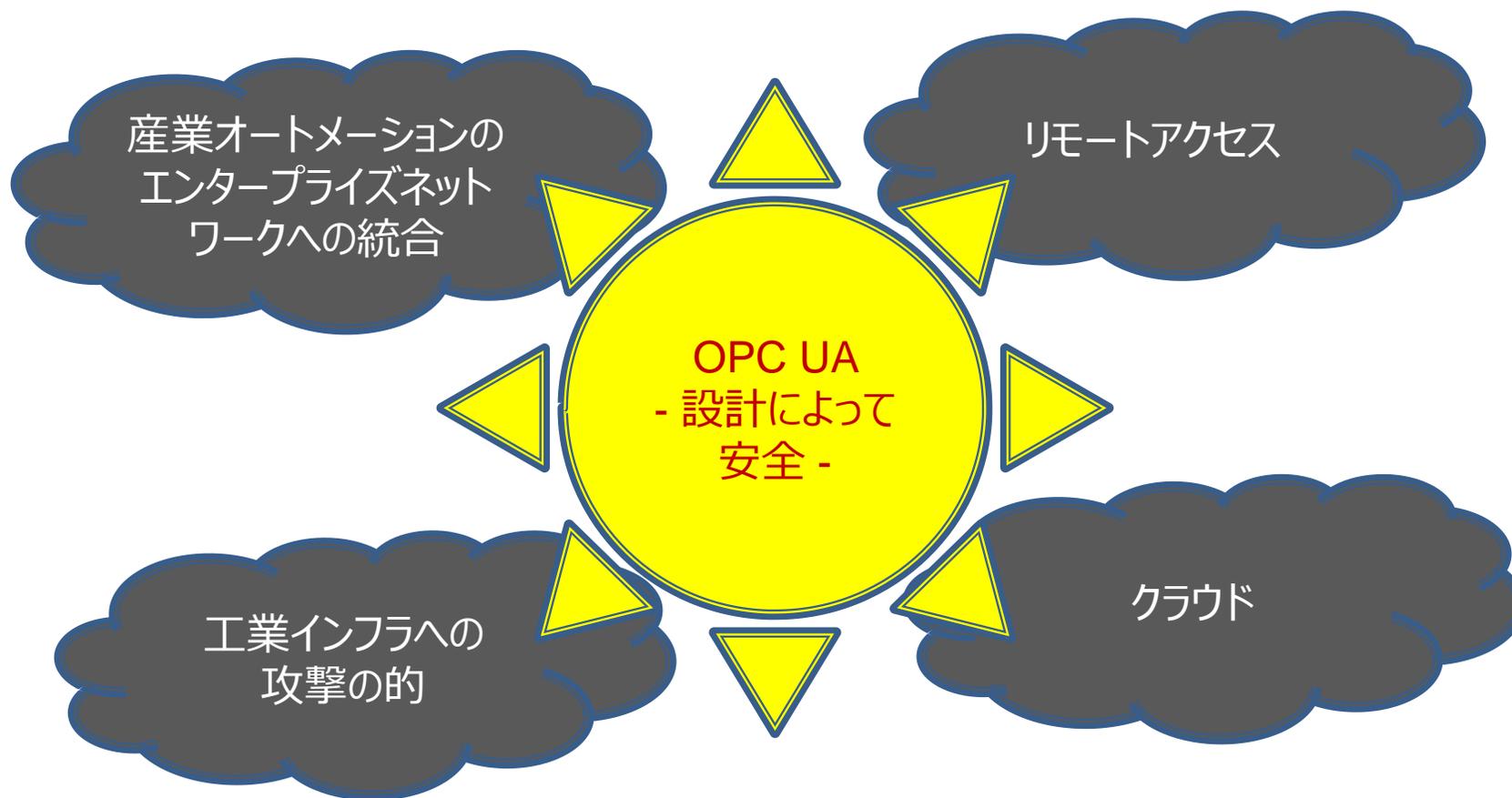
- ▶ OPC UAセキュリティの目的
- ▶ 脅威と対策の具体例
- ▶ セキュリティ要件
- ▶ OPC UAの対象外
- ▶ まとめ
- ▶ 証明書の運用方法

# OPC UA – 通信のスケーラビリティ



source: [www.ascolab.com](http://www.ascolab.com)

# なぜ OPC UA セキュリティ？



# 目次

- ▶ OPC UAセキュリティの目的
- ▶ 脅威と対策の具体例
- ▶ セキュリティ要件
- ▶ OPC UAの対象外
- ▶ まとめ
- ▶ 証明書の実用方法

# OPC UAにおけるセキュリティ対策

## ▶ メッセージの盗聴

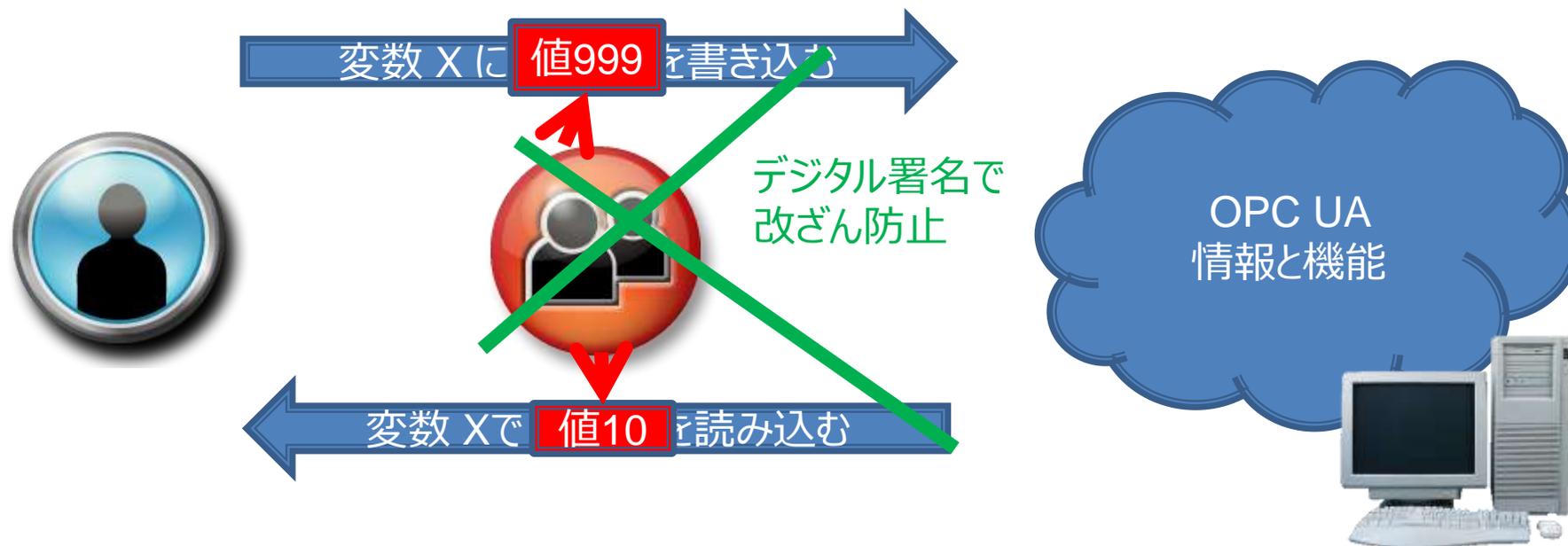
→ メッセージの内容を読み取られない。



# OPC UAにおけるセキュリティ対策

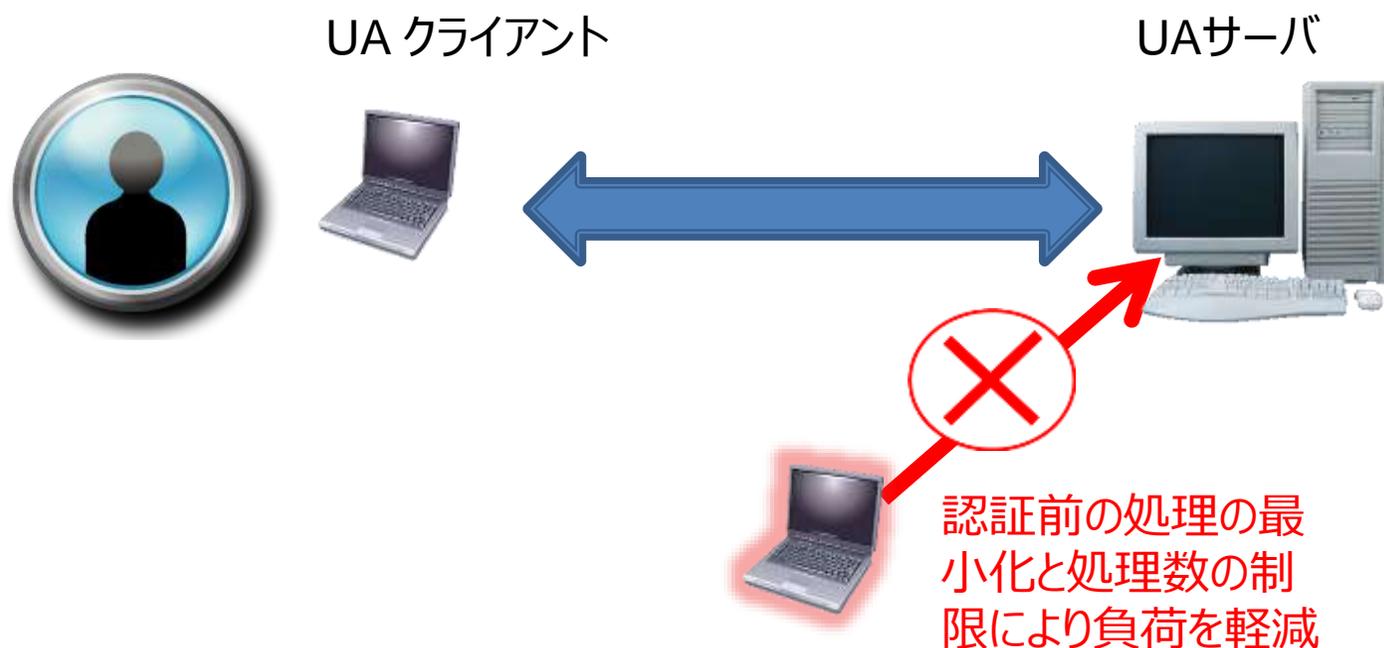
## ▶ メッセージの改ざん

→ メッセージの内容を書き換えられない。



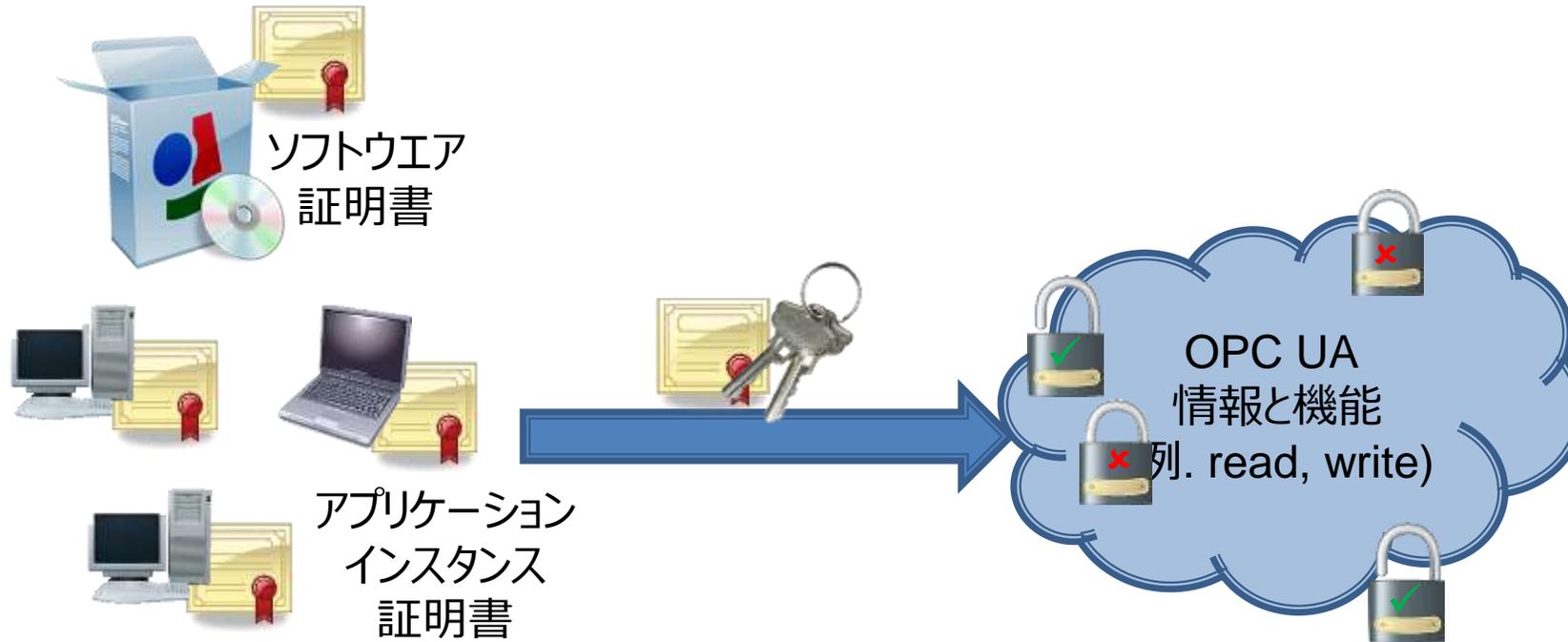
# OPC UAにおけるセキュリティ対策

- ▶ システム稼働率を低下させるメッセージ攻撃  
→ 攻撃によって使用されるリソースの最小化。



# OPC UAにおけるセキュリティ対策

- ▶ 不正なアプリケーションからの接続  
→アプリケーションの認証と認可



# OPC UAにおけるセキュリティ対策

## ▶ 権限のないユーザの接続

→ ユーザの認証と認可

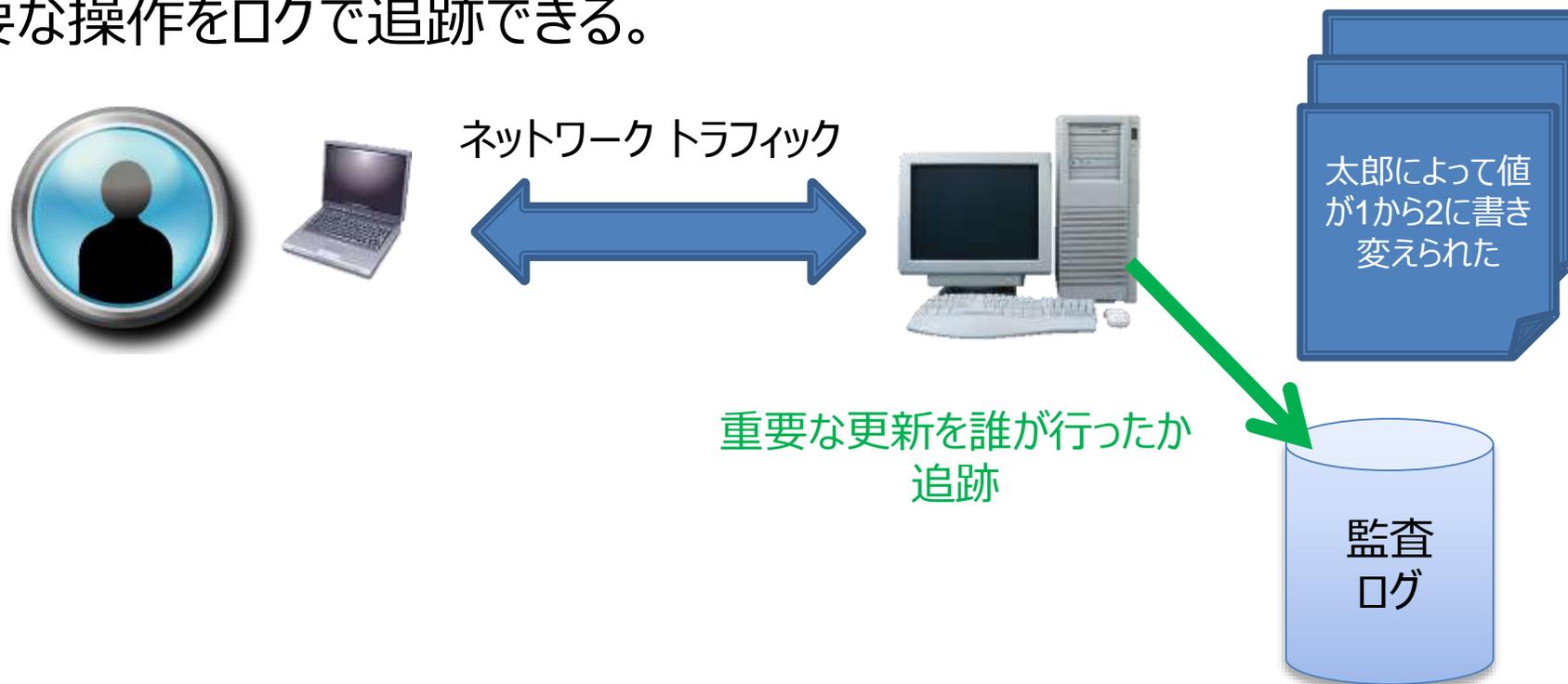


1. ユーザ認証  
(例 ユーザ名とパスワード)

2. 特定の操作と情報のための認可  
(例 値の書き込み)

# OPC UAにおけるセキュリティ対策

- ▶ システムが安全に動作していることを証明したい。  
→ 重要な操作をログで追跡できる。



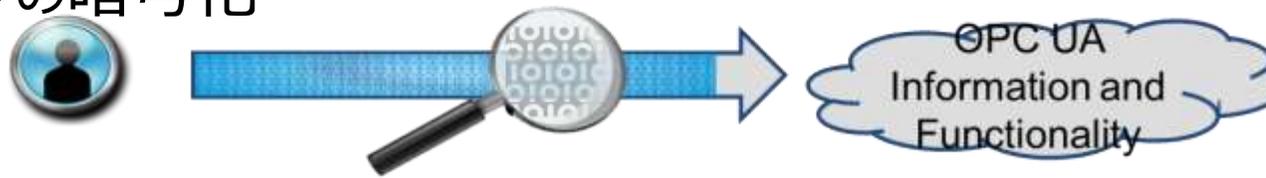
# 目次

- ▶ OPC UAセキュリティの目的
- ▶ 脅威と対策の具体例
- ▶ セキュリティ要件
- ▶ OPC UAの対象外
- ▶ まとめ
- ▶ 証明書の運用方法

# トランスポート層のセキュリティ

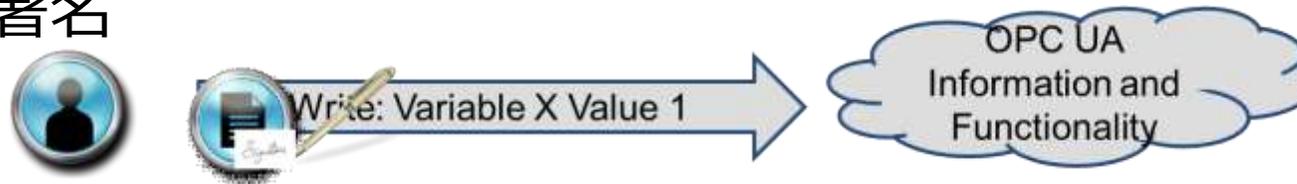
## ▶ 機密性

→ メッセージの暗号化



## ▶ 完全性

→ デジタル署名

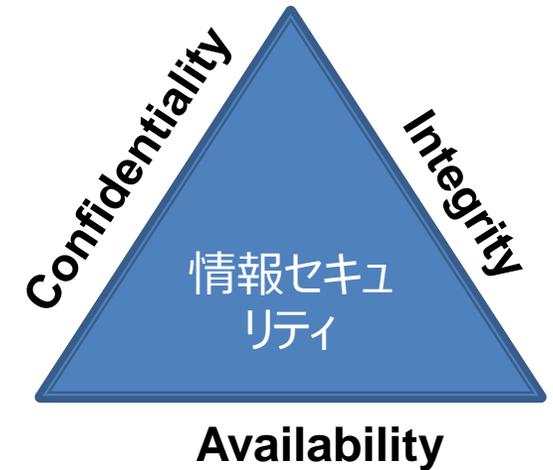


## ▶ 可用性

→ 認証前の処理を最小化  
→ 防御は主にサイトに依存

例:

- メッセージ長を制限する。
- セキュリティ関連のエラーコードを返さない。



# アプリケーション層のセキュリティ

## ▶ ユーザの認証

- ユーザ名/パスワード, WS-Security トークン または X.509 証明書
- Active Directoryのような既存の基盤

## ▶ アプリケーションの認証

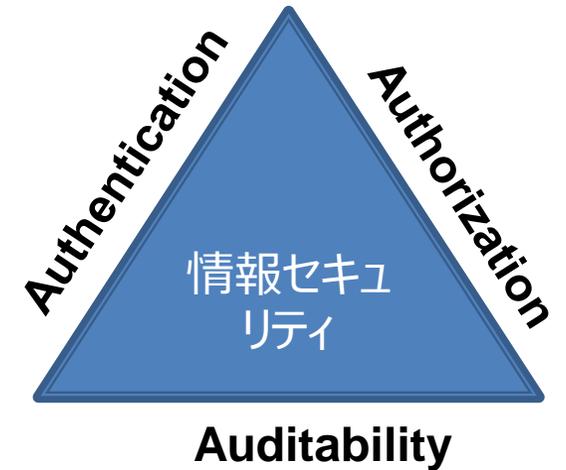
- アプリケーションインスタンス証明書
- 認証局

## ▶ 認可

- 認可のやり方はサーバ実装依存
- アドレス空間におけるきめ細やかな情報のアクセス制御
  - *AccessLevel*と *UserAccessLevel* – 値と履歴の読み書き
  - *WriteMask*と *UserWriteMask* – メタデータの書き込み
  - *Executable*と *UserExecutable* – メソッドの呼び出し
  - アクセスできない情報はクライアントから見えない (リファレンス、イベントなど)

## ▶ 監査

- セキュリティ関連の操作の監査イベントの生成



# 目次

- ▶ OPC UAセキュリティの目的
- ▶ 脅威と対策の具体例
- ▶ セキュリティ要件
- ▶ OPC UAの対象外
- ▶ まとめ
- ▶ 証明書の運用方法

# OPC UA の対象外

## ▶ ユーザ管理

- ユーザの追加、削除、役割への配置のようなユーザ管理のやり方は非標準。
- ユーザの役割は非標準 > これはサーバ独自またはコンパニオンスペックで定義

## ▶ ユーザ権限の管理

- アクセス権限の定義のやり方は非標準 > これはサーバ独自またはコンパニオンスペックで定義

## ▶ ユーザ認証の管理

- 生体認証のようなメカニズムは規定していないが、OPC UAのインフラストラクチャーでは利用できる。
- パスワードのために規約はない
  - 文字の規約(最小文字数、大文字、数字、特殊文字など)
  - パスワードの有効期間
  - パスワードの保管方法

## ▶ 組織的な課題

- サイトに物理的なアクセス処理の仕方
- ゾーン、セキュリティライフサイクルまたはセキュリティポリシー
- 人材の育成

## ▶ 以上のことは次のスペックで説明されている

- IEC 62443 (ISA 99)
- NERC CIP
- Regulations and Corporate Standards

# 目次

- ▶ OPC UAセキュリティの目的
- ▶ 脅威と対策の具体例
- ▶ セキュリティ要件
- ▶ OPC UAの対象外
- ▶ まとめ
- ▶ 証明書の運用方法

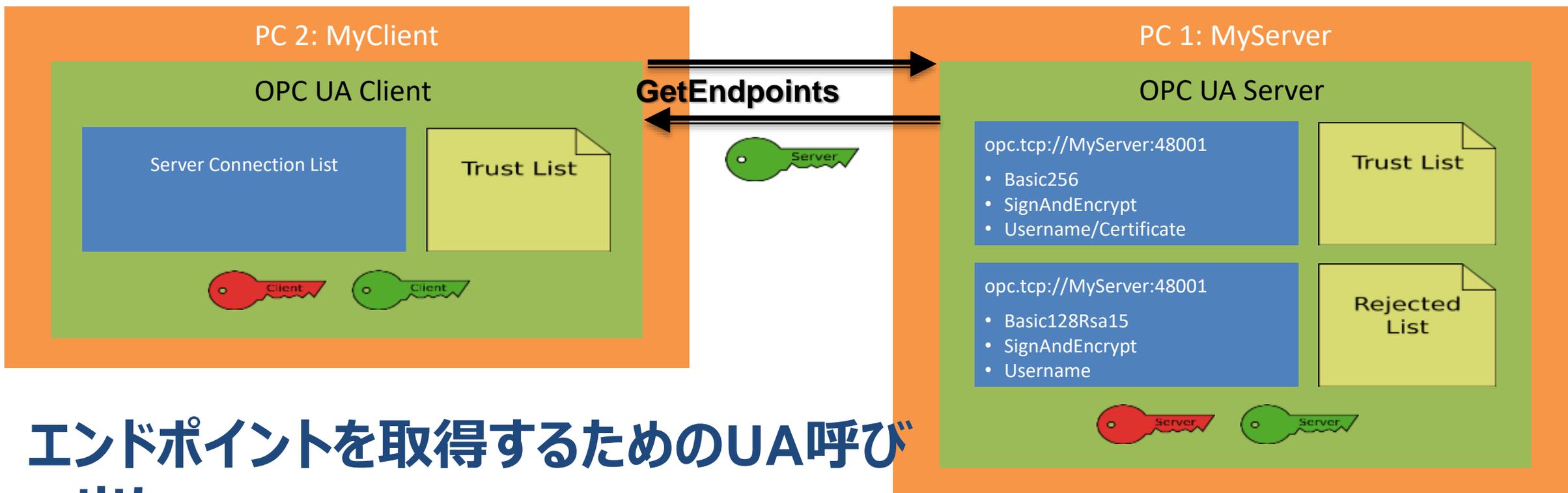
# セキュリティ(まとめ)

- ▶ 資産ごとに適切なセキュリティ・コントロールの選択
  - 作業者の権限レベル
- ▶ 異なるレイヤーで、OPC UAセキュリティポリシーを選択
  - Basic256Sha256
  - Basic128Rsa15
  - Basic256
  - None
- ▶ OPC UA セキュリティモードを選択
  - SignAndEncrypt
  - Sign
  - None
- ▶ OPC UA の統一的な監査履歴
- ▶ OPC UAセキュリティのための特別な実装は不要。

# 目次

- ▶ OPC UAセキュリティの目的
- ▶ 脅威と対策の具体例
- ▶ セキュリティ要件
- ▶ OPC UAの対象外
- ▶ まとめ
- ▶ 証明書の運用方法

# 接続の流れ



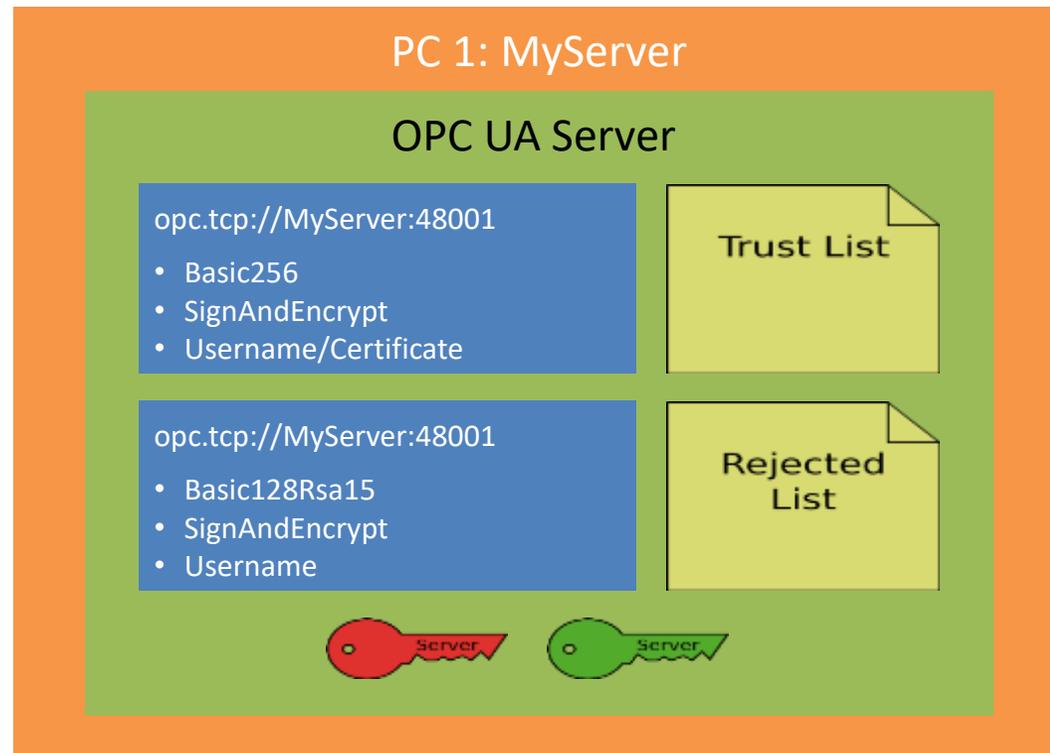
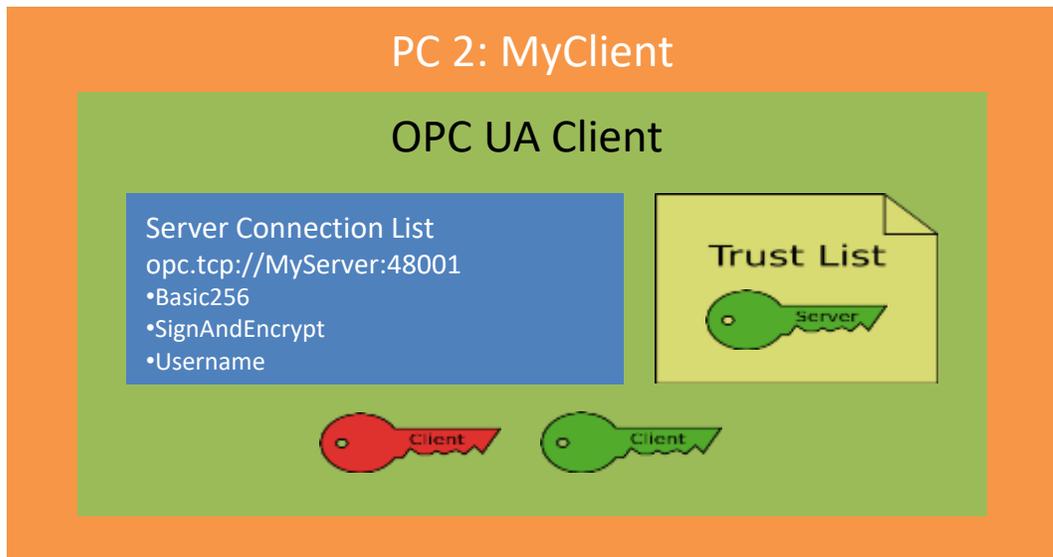
エンドポイントを取得するためのUA呼び出し

# 接続の流れ



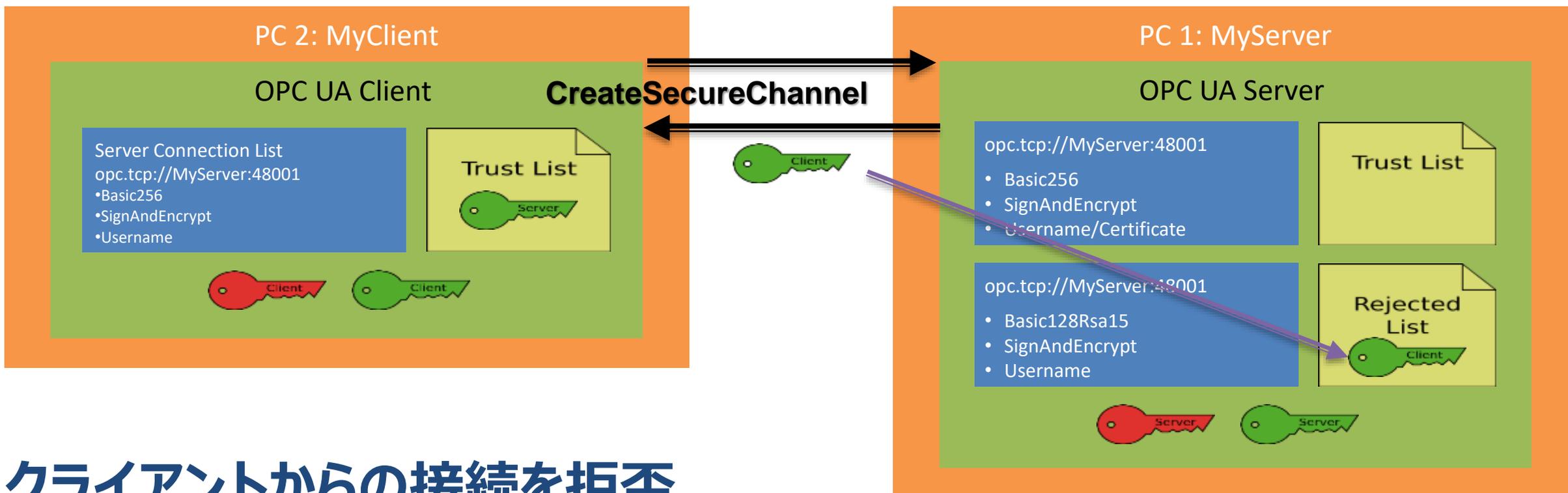
## クライアントにおける証明書の許可

# 接続の流れ



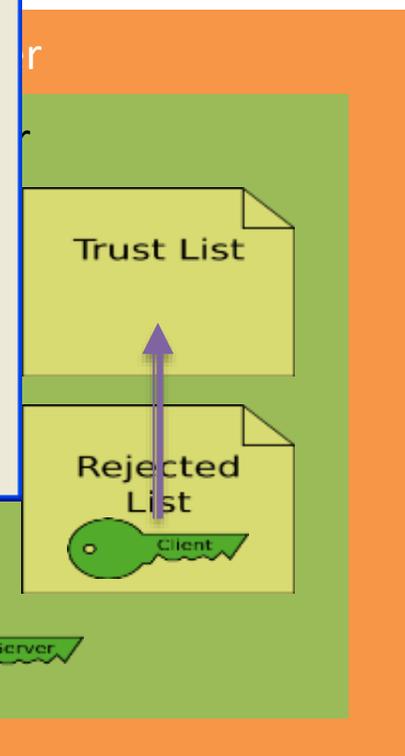
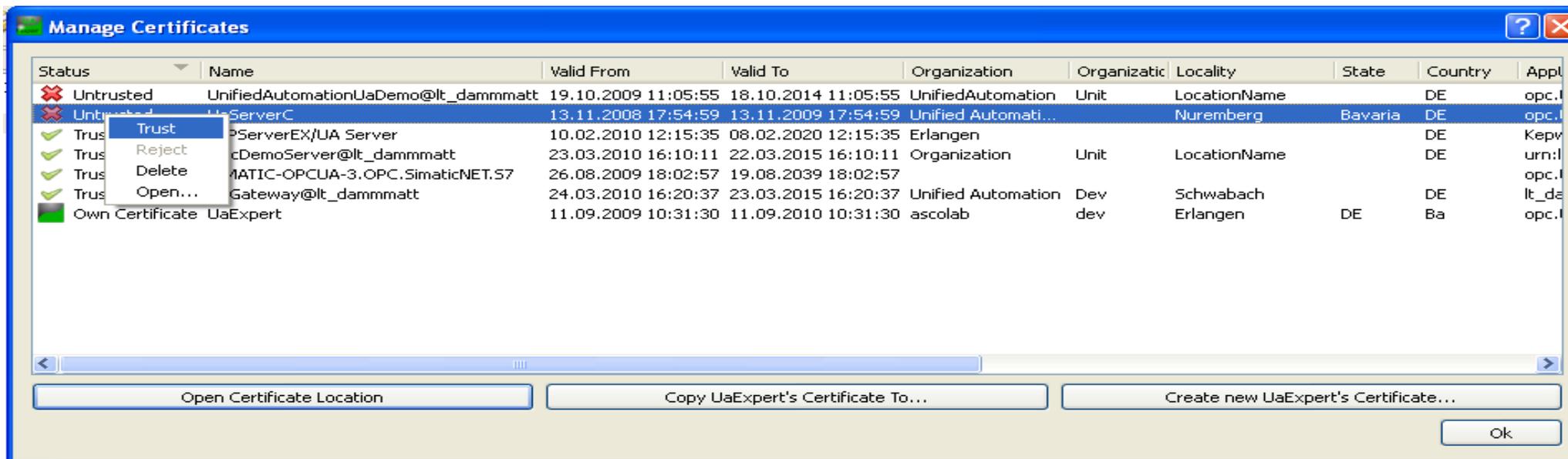
クライアント設定完了

# 接続の流れ



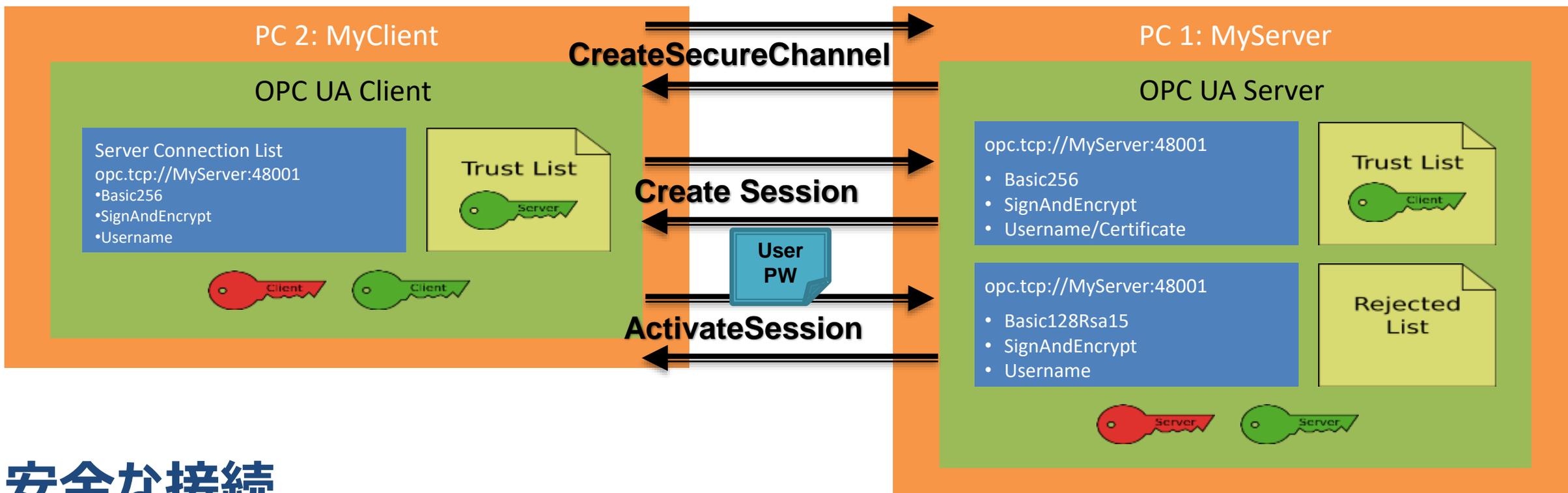
## クライアントからの接続を拒否

# Connection Configuration



## サーバにおける証明書の信頼

# 接続の流れ



## 安全な接続

# 日本OPC協議会

URL: <https://jp.opcfoundation.org>